

ロラピタ静注 2mg

【この薬は？】

販売名	ロラピタ静注 2mg LORA-PITA Intravenous Injection 2mg
一般名	ロラゼパム Lorazepam
含有量	2.0mg (1バイアル 1.0 mL 中)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」

<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗けいれん剤で、ベンゾジアゼピン系と呼ばれるグループに属する注射薬です。
- ・この薬は、脳内のベンゾジアゼピン受容体に作用して、脳が興奮している状態をはずめ、けいれん発作を抑えるはたらきがあります。
- ・次の病気の人に処方されます。

てんかん重積状態

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・過去にロラピタ静注 2mg に含まれる成分で過敏症のあった人
 - ・急性閉塞隅角緑内障の人
 - ・重症筋無力症のある人

- ・ショック状態の人、昏睡状態の人、バイタルサイン（心拍数、呼吸数、血圧、体温など）の悪い急性アルコール中毒の人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。
- ・著しく疾患が重症である人、呼吸能力が低下している人
 - ・心臓に障害のある人
 - ・肝臓に障害のある人
 - ・腎臓に障害のある人
 - ・脳に器質的な障害のある人
 - ・衰弱している人
 - ・高齢の人
 - ・妊婦又は妊娠している可能性のある人、授乳中の人
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

この薬は注射薬です。

使用量、使用回数、使用方法等は、あなたの症状などにあわせて、医師が決め、医療機関において注射されます。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下が起こることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作をしないでください。
- ・アルコール飲料は、この薬に影響しますので控えてください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳を避けてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
呼吸抑制 こきゅうよくせい	呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる
無呼吸 むこきゅう	長い間呼吸が止まる
心停止 しんていし	気を失う
昏睡 こんすい	意識の消失、刺激に全く反応しない

重大な副作用	主な自覚症状
激越 げきえつ	感情が激しくたかぶった状態、落ち着きがない
錯乱 さくらん	注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない
攻撃性 こうげきせい	いらいら、興奮、不安

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	刺激に全く反応しない
頭部	気を失う、意識の消失、注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない、感情が激しくたかぶった状態、落ち着きがない
胸部	呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる、長い間呼吸が止まる
その他	いらいら、興奮、不安

【この薬の形は？】

色	無色澄明
形状	液体
外形図	

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ロラゼパム
添加物	ベンジルアルコール、マクロゴール 400、プロピレングリコール

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：ファイザー株式会社

(<https://www.pfizer.co.jp/pfizer/>)

製品情報センター

患者さん・一般の方：0120-965-485

FAX：03-3379-3053

受付時間：月～金 9時～17時30分
(土日祝祭日を除く)